

データ包絡分析を応用した高血圧の予防介入研究に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2019年9月30日～2026年03月31日
研究課題	データ包絡分析を応用した高血圧の予防介入研究
研究の概要	<p>目的及び意義：生活習慣病の予防に関して、これまで自治体では特定健診を始めとしてハイリスクアプローチによる二次予防が主体であった。近年一次予防へシフトしていくことで、地域の健康課題を解決したいという気運が高まっている。そこで、山形大学が実施したコホート研究からの成果である、オペレーションズ・リサーチを応用した健常人のうち将来の高血圧リスクを有するものを判別する手法を一次予防に応用する介入研究を計画した。現在のハイリスクアプローチでは正常と判断されるもののうちリスクになるリスクを有する集団を判別することができれば、一次予防が可能となる。</p> <p>対象：山形県東置賜郡高畠町在住の国民健康保険加入者のうち、げんき館で特定健康診査を受けるもの</p> <p>方法：対象者のデータの収集と、介入プログラムによる効果の検証を行う。</p>
研究組織	<p>研究代表者 ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人</p> <p>研究責任者 ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔 他</p>
個人情報の取扱い	<p>個人情報（氏名・住所・電話番号）に関する配慮として、協力者のデータを扱う際は協力者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、協力者に番号を付与し匿名化された情報として扱う。対応表は保管庫に施錠した状態で厳重に保管し、敷地外に個人を識別することができる情報の持ち出しは行わない。また、個人情報の外部への提供は認めない。本研究結果が公表される場合にも、協力者個人を特定できる情報を含まないこととする。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しない。</p>
その他	

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人

研究分担者：ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔

TEL：044-589-8100（代表）〔内線 204〕